

吉無田高原「マウンテンバイクの聖地化」推進事業

【団体名】吉無田MTBフェスタ実行委員会

地域の現状・課題（取組みの背景）

- 「2024パリオリンピック」の開催を来年に控え、10月には熊本県で「ツール・ド・九州2023」も初開催されるなど、サイクルスポーツが盛り上がりを見せています。そんな中で、吉無田高原の認知度を向上させ、サイクルツーリズムによる賑わいを創出し、地域の活性化を図るため、マウンテンバイクの国際大会誘致や、マルシェ開催による吉無田高原の魅力発信を地域住民や関係団体と連携して取り組みました。

取組みの概要

- ◆「CJくまもと吉無田国際2022」の開催
 - ・吉無田高原のマウンテンバイクコースを国際基準に向けて整備を行い、“県内初となる”日本自転車競技連盟公認の国際大会クロスカン트리オリンピックを開催しました。
 - ・東京オリンピック出場選手である山本幸平氏によるマウンテンバイクスクールのほか、マウンテンバイク以外でも楽しめるイベントとなるよう、地元事業者と連携したマルシェも同時開催しました。
- ◆マウンテンバイク体験会の開催
 - ・マウンテンバイク未経験者から初心者の小学生を対象に、安全な乗り方や魅力等をレクチャーする体験会を実施しました。



イベント広報のチラシ

取組みの成果・現在の取組み状況

- 国際大会ということもあり、国内トップレベルの選手の参加があり、ハイレベルなレースが展開されたほか、同時開催したマルシェも好評で、県内外から延べ612人の方に御来場いただき、御船町の吉無田高原での交流拡大に繋がりました。
- R5年度も地域づくり夢チャレンジ事業を活用し、国際大会の開催のほか、マウンテンバイク以外の自転車のイベントも開催し、吉無田高原の「マウンテンバイクの聖地化」に向けた取組みを実施しています。
- 今後も、地域住民や関係団体と連携しながら、継続的なマウンテンバイクレースの国際大会開催等により、吉無田高原の認知度向上を図ることで御船町だけでなく、上益城地域全体に波及させられるよう、交流人口拡大と地域の活性化に取り組んでいきます。



マウンテンバイクレース



マウンテンバイクスクール



地元事業者のワークショップ